

川越市議会議員

りょうた

あけど 亮太

Vol.6
版



H24年度 川越市 6月補正予算が可決されました！

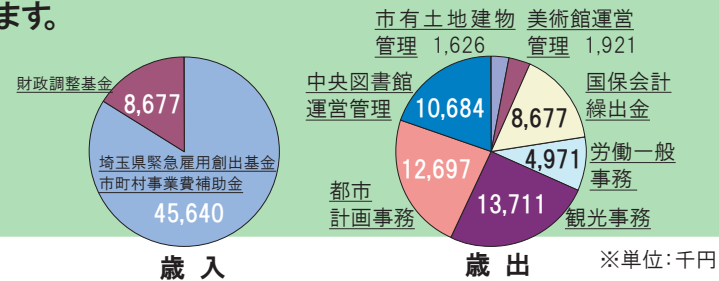
一般会計は、緊急雇用に係る歳入が約8割と大きく占めました。
また、歳出は、事務や運営の委託料が主な数字となっています。

■ 一般会計 54,287 千円

(補正後の予算現額 100,624,287千円)

■ 国民健康保険事業特別会計 13,220 千円

(補正後の予算現額 38,643,220千円)



一般質問

防犯活動の強化

昨今、通り魔事件は後を絶たず、その被害は徐々に広がっています。

この6月にも、大阪心齋橋の路上で、男女二人が相次いで刺殺される事件が発生。このような事件を未然に防ぐには、抑止効果のある防犯カメラの運用を効率化する事ではないかと考えます。そこで、すでに草加市も実施されているスピーカー付きカメラの設置を提案しました。

市民歌の制定

川越には、市が自由に扱える「市民歌」がありません。川越市の歌は著作権に縛られており、市役所内でさえ自由に放送をする事が出来ない現状です。

私は、市民が一体となれることは、川越市の発展にもつながると考えています。そこで、『新たな市民歌』の制定を行うべきと考えます。

PiKOA が民間企業に与える影響

年間15万人の利用者数を想定している「PiKOA」。他市の類似施設から推測すると、月に約2200人の定期利用者が見込まれます。新規定期会員の50%が民間のスポーツクラブからの移動なら、約1億4500万円。70%なら約2億円もの収益損害を民間企業に負わせる事となります。市民の皆さまに迎え入れていただける施設となるため、民と公のあり方を明確にすべきと訴えました。

「ときも」の啓発活動

マスコットキャラクターが生み出す経済効果は、多い所で数百億円とも言われています。34万人都市の川越では、更なる数字を生み出すことも不可能ではありません。そのためにも、市の情報を『ときも SNS』で発信するべきと提案しました。

反対討論

弁護士人口に関する意見書に反対討論

共産党・社民党・公明党所属の3議員が紹介議員となった、

『弁護士人口激増問題に関する請願書』からなる意見書に対し、反対の立場より討論を行いました。

これは、急増した弁護士人口を国に抑制するよう意見する趣旨のもので、私は、一部の既得権益を守る為の意見書であるという考えのもと、登壇しました。弁護士人口急増問題は、平成14年に閣議決定された『司法制度改革推進計画』までさかのぼって議論をする必要があります。根本的解決のため、議場では調査の結果を数字として表しました。



公職選挙法について

ご存知の方も多いと思いますが、今年4月、川越市議会内にて公職選挙法に抵触した疑いのある議員についての報道がありました。

公職選挙法の中には矛盾点や不条理な条文があり、それらを守る事で「慣例」に背くようなかたちになる場合もありました。しかしながら我々は、選挙という場で皆さまのご支持を得て、公人としての立場で働かせていただいております。また、ご支援いただいているかぎり、職務をまっとうし続けなければなりません。その為にも『公職選挙法』という、政治家として基本的な部分で汚点を残すわけにはいかないのです。今後、議員活動の中で、時として皆さまのご厚意に背かなくてはならないことがあるかもしれませんが、しかしそれは、政治家として、議員として、(法の下でも)「正しい」活動を続けるためだということを、皆さまにはご承知頂きたいと思っております。

福島県視察のご報告

今回は、浪江町長より正式に進入許可を頂き、「エネルギー政策の視察」として現地入りしました。防護服を着用し、福島第一原発の1キロ圏内へ。それは、何度もメディアを通して目にしているはずの光景でしたが、実際にその場に立つと、画面で見えるものとは異なる強烈な印象を受けました。現地へは過去に4回、進入可能範囲内でのボランティア活動として訪れておりましたが、今回は特に、現実的な復興問題に直面しました。また、放射性物質という目に見えないものに対応するということが、こんなにもストレスと疲労感に襲われるものなのかと、実際に体験して初めてわかりました。

進入禁止エリアでは、いたる場所で窃盗の跡があり、とても胸が痛みました。非常事態の下、人の心の弱さを目の当たりにしたように思います。

今は、瓦礫除去に問題が集中しがちですが、幅広い視野で捉えなければいけない問題が山積されています。特に我々は、メディアの情報だけで判断するのではなく、現地を見て、様々な意見を集め、先を見据えた行動を行わなくてはならない。そのような勉強をさせて頂きました。



あけど亮太 のプロフィール

- 川越市石原町に生まれる
- その後、幼稚園通園中川越市小堤へ引っ越す
- 名細小学校、名細中学校を卒業
- 私立秀明英光高等学校卒業後、父の経営する印刷会社(株式会社アケド)に入社
- 2010年、選挙の半年前に株式会社アケドを退社。翌年の2011年、ジバン・カンパン・カパンの3カンパニ無して川越市議会議員選挙に初出馬、そして初当選
- 現在市議会議員二年目、一人会派(みんなの党)を立ち上げ現在に至る。
- 上田政治塾三期卒業生

あけど亮太 市議会議員としての活動にご協力いただける方を募集中!

右項目のうち、
1つでも協力いただける方は、
あけど亮太 まで 氏名、住所、連絡先
を記載のうえ、お電話、メール、SNS等
でご連絡ください。

- 主な活動
- 街宣活動のお手伝い
 - 事務作業 連絡所看板の設置
 - 知人・ご友人への紹介
 - ロミネ集会の開催

配布責任者:みんなの党川越市議会第一支部 事務所(連絡先):川越市小堤 514-8
Tel:090-4459-2915 Fax:050-1466-9875 Mail:kawagoe@akedo.info
HP:http://www.akedo.info/ ブログ:http://ameblo.jp/akd-r/
facebook:http://www.facebook.com/akedo.r Twitter:@akd_r

電話・FAX・メール・SNS、様々な媒体でご意見を頂戴しております。
是非、あけど亮太に皆様の声をお聞かせください。

みんなの党通信(号外)
あけど亮太 号のこれまでの読者人数。
088400